

第7次幸田町総合計画を 策定しました！

第6次幸田町総合計画が令和7年度をもって終了することから、新たなまちづくりの指針として、第7次幸田町総合計画を策定しました。総合計画には町の将来像や、それに向けた基本目標が定められています。まちづくりには住民の皆さん、事業者、団体、行政が一体となって進めていく必要がありますので、今後とも積極的な参加をお願いします。

総合計画って
なに？

まちづくり全体の方向性を
定める町の最上位計画です。



まちの将来像

もっと輝く幸田を、みんなで♪

未来につながる活力ある緑住文化都市

活力と豊かな自然を、住民、事業者、団体など、町全体で力を合わせ、次世代へ確実につなぐと
いう強い思いと、身近な自然と質の高い住環境、暮らしを彩る多彩な文化と自ら考え行動する
気風を表す「緑住文化都市」をあわせたものを将来像としました。

10年後のまちのイメージ



まちづくりの基本目標

① 暮らしやすいまち（安全・安心・快適）

誰もがいつまでも安心して暮らせるよう、自然災害へ備えるとともに、インフラを整備することで、快適で住みよいまちを目指します。



② みどり豊かなまち（自然環境）

住みよい環境とバランスのとれた豊かな自然を次世代に残すため、住民、事業者、行政が協力して自然環境の保全と再生、公害やごみ問題の解決に取り組みます。



③ 活力とにぎわいのあるまち（産業）

地域の活力を生み出す産業（農業、工業、商業）を支援するとともに、地域の魅力を増やし、発信することで、人々の交流とにぎわいを創出します。



④ 健やかに暮らせるまち（健康・福祉）

障がいの有無にかかわらず、誰もが生涯を通じて、健康で自分らしく、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療、福祉に加えて、子育て支援の充実を図ります。



⑤ 誰もが学べるまち（教育・文化）

子どもから高齢者まで、誰もがいつでもどこでも、何でも学べる環境を整えます。
地域の歴史や伝統文化を大切にし、次世代に伝えるとともに、誰もがスポーツに親しむ場所と機会を増やし、健やかな心と体を養います。





人口目標

2035年度
(令和17年度)の人口目標

4万3千人

総合計画に定めるさまざまな施策
や取り組みを推進することで目標の
達成を目指します。

計画期間

2026年度(令和8年度)
2035年度(令和17年度)

⑥ みんなで支えるまちへ協働・参画

さまざまな分野で性別や年齢や国籍などにかかわらず
誰もが地域づくりを担う環境を整え、住民と行政が協力
して生活環境や地域福祉の向上に取り組みます。



持続可能な行財政運営

全ての分野で効率的でかつ効果的な財政運営を行います。
また、まちづくりへの関心と参加を高めるよう住民に広く情報を発信
するとともに、デジタル技術を活用し、行政サービスの利便性を向上さ
せます。

第7次幸田町総合計画の詳細について知りたい人
は町ホームページからも確認することができます。



町ホーム
ページは
こちら

概要版も
あります！



イラストをたくさん
使っています

問合せ

企画政策課 政策グループ
☎(0564)62・1111(内線334)
FAX(0564)63・5139